

監事監査報告書

平成 年 月 日

社会福祉法人だんのさと
理事長 吉田法子様

社会福祉法人だんのさと

監事 加藤敏雄

監事 稲村充

私たちは、社会福祉法人だんのさとの平成29年4月1日から平成30年3月31までの事業年度における理事の業務執行の状況及び財産の状況について監査をいたしました。その結果につき以下のとおり報告いたします。

監査の方法の概要

私たちは、理事会その他重要な会議に出席するほか、理事等からその職務の執行状況を聴取し、重要な決裁書類等を閲覧し、業務及び財産の状況を調査し、事業の報告を求めました。また、会計帳簿等の調査を行い、計算書類、すなわち、資金収支計算書（資金収支決算内訳表を含む。）、事業活動収支計算書（事業活動収支内訳表を含む。）、貸借対照表及び財産目録につき検討いたしました。

監査の結果

- (1) 会計帳簿は、記載すべき事項を正しく記載し、上記の計算書類の記載と合致しているものと認めます。
- (2) 計算書類は、法令及び定款に従い、収支及び事業活動の状況並びに財産の状況を正しく示しているものと認めます。
- (3) 事業報告書は、法令及び定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- (4) 理事の職務執行に関する不整の行為又は法令もしくは定款に違反する重大な事実は認められません。

以上

監事監査報告書

平成 年 月 日

鳥取市長
深澤義彦様

社会福祉法人だんのさと

監事 加藤敏雄

監事 稲村充文

私たちは、社会福祉法人だんのさとの平成29年4月1日から平成30年3月31日の事業年度における理事の業務執行の状況及び財産の状況について監査をいたしました。その結果につき以下のとおり報告いたします。

監査の方法の概要

私たちは、理事会その他重要な会議に出席するほか、理事等からその職務の執行状況を聴取し、重要な決裁書類等を閲覧し、業務及び財産の状況を調査し、事業の報告を求めました。また、会計帳簿等の調査を行い、計算書類、すなわち、資金収支計算書（資金収支決算内訳表を含む。）、事業活動収支計算書（事業活動収支内訳表を含む。）、貸借対照表及び財産目録につき検討いたしました。

監査の結果

- (1) 会計帳簿は、記載すべき事項を正しく記載し、上記の計算書類の記載と合致しているものと認めます。
- (2) 計算書類は、法令及び定款に従い、収支及び事業活動の状況並びに財産の状況を正しく示しているものと認めます。
- (3) 事業報告書は、法令及び定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- (4) 理事の職務執行に関する不整の行為又は法令もしくは定款に違反する重大な事実は認められません。

以上

だんの里 内部指導監査について以下の通り報告します。

実施日 平成30年5月18日

監査委員 加藤 敏雄



実施場所 小規模多機能型施設 さとに暖の里

監査項目個人記録簿について

- (1) 個人記録は項目に分けてインデックスで見やすいようにしてあり、適正に処理されていた。
- (2) ケアプランについては、半年ごとの見直しや、適宜見直しも行われており、期限も守られており、良好であると判断した。
継りが更新された場合の過去の保存については、利用することは稀であろうが、必要な時にはいつでも取り出せる様な保管場所を確保しておいてください。

リスクマネージメントについて

- 苦情 苦情解決検討委員会は、第三者委員へ施設の取り組みの発信と地域情報を得るために検討項目がなくても出来るだけ開催していただきたい。
利用者などから寄せられる施設運営に関する要望なども、一覧表に記録していただきたい。
- 事故報告 事故や病気の場合も、速やかに家族に連絡しており、その状況も記録されているようでは適正に処理されていると判断した。
- 管理者会議 一般従業員からの意見は施設長が代表して持ち寄り、今後の運営に生かされるようにしているところで、適正に運営されているとみなしました。
- 情報提供 インターネットでの発信は、日々の情報が盛り込まれており、家族の方や関係者にはとても良い取り組みだと思います。
- 総評 全般的に適正な運営がなされていると思われました。
2024年頃には借入金も解消される見通しであると聞き、より確実な運営になっていくと思いますが、老人施設の林立化の現状において、従業員不足の傾向は今後さらに強まると思われます。
今後も施設利用される老人にとって有意義に過ごすことができるサービスの充実と、従業員にとって働き甲斐のある施設でありますよう願っています。